

エネルギーのこれから

私たちの生活と実は深い関係にあるエネルギー。中でも、特に身近な電気や発電方法を取り巻く現状について専門家から学び、参加者と一緒に考える「エネルギーセミナー」が、10/26(火)に新潟日報メディアシップにて開催された。



教えてくれたのは...



東北エネルギー懇談会
専務理事
相澤敏也さん

司会



フリーアナウンサー
湯浅みわさん

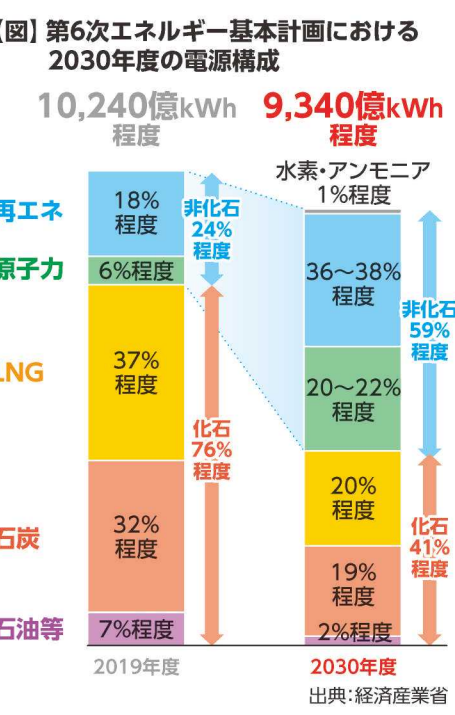
第1部
講話

身近すぎてよく知らないかも? エネルギーの詳しい話

セミナーの第1部では、相澤さんから「求められる電源のベストミックス」をテーマに、日本のエネルギー事情について解説してもらった。

まず始めに、電源のベストミックスの必要性や、大切なポイントを説明。「エネルギーを考える視点の大前提として『安全性の確保』がありますが、ほかにも安定供給ができるか、誰でも使える価格か、地球環境に悪影響を与えないかということも重要な要素です」。その視点を踏まえ、火力・原子力・再生可能エネルギーそれぞれのメリットとデメリットが紹介された。「全てのエネルギーに長所と短所があるのが現実です。日本はエネルギー資源がほとんどない国です。そのため一つのエネルギーに頼るのではなく、わが国にとって最適な、メリットが最大になる組み合わせ、つまり『ベストミックス』を構築していくことが必要と考えています」。

次に、昨年政府が表明した、2050年までに温室効果ガスの排出量を実質ゼロにする「カーボンニュートラル」を達成するため、日本がどのようなエネルギー需給、電源構成の計画を進めているのかを解説。(左下の図を参照)



また、再生可能エネルギー普及のため、私たち国民が費用を負担している制度について説明してくれた。負担を少しでも抑えるためには、技術革新によって再生可能エネルギーの発電コストをできるだけ低く抑える努力が必要だという。

まとめでは、「産業分野だけでなく、個人の生活でもこれまで以上に省エネルギーへの取り組みが求められます」との言葉も。

「エネルギーは一人一人の生活に直結するもの。多くの人に関心を持っていただきたい」と相澤さん。参加者たちも今回の話を聞き、エネルギーのベストミックスが身近な課題だと実感したようだった。

第2部
座談会

もっと知りたい! エネルギーのこと

座談会では講話に関連した疑問や質問に相澤さんが答えながら、参加者と意見交換を行った。質疑応答の一部を見ていこう。

Q.

節約の観点から、**省エネルギー(以下、省エネ)家電を買う際のポイント**が知りたいです。

A.

省エネ性能の効果と結果的にお得かどうかを考え、商品を選ぶことが大事かなと思います。今の冷蔵庫やエアコンなどは、昔と比べて省エネ性能が優れています。特に、冷蔵庫のように常に稼働している家電ほど効果が大きいようです。値段が高くても、長期間使うことで電気代が抑えられ、元が取れるという考え方もありますね。自分がどのくらいの期間その電化製品を使うか考えることも、ポイントの一つかと思います。

Q.

新潟県内での発電量はどれくらいですか? そのうち県内で消費されている電力は何%ですか?

A.

2019年度末時点で、県内には合計213カ所、約2,029万kWの発電設備があり、同年には約467億kWhを発電しました。一方、県内の電力使用量は約164億kWhでした。一見、発電量に比べて使用量が少ないと感じるかと思いますが、実は新潟県は大規模な発電所の建設に適しているため、作った電気を他の地域にも送り出しているのです。わが国の安定した電気の供給に協力してくれている県だということが分かりますね。

Q.

カーボンニュートラルを進めるに当たって、今後はどのようなエネルギーが求められていくのでしょうか?

A.

燃やしても水しか出さない水素が活躍するのではないかと思います。ただ、安定した水素の生産と輸送の実現が、技術的にとても難しいというのが現状。水素を活用するためには、かなりの技術開発が必要になると思います。

普段は意識することが少ないエネルギーですが、座談会のおかげで難しい話も自分事として改めて考えることができました。

(20代・女性・新潟市在住)

安全で価格も安いエネルギーを作ってほしいと思いました。幅広い世代、子どもたちにも分かりやすいエネルギー教室なども開いていただきたいです。

(50代・女性・新潟市在住)

参加者の声

何をすると二酸化炭素の排出につながるのか、地球温暖化を止められるのかを一人一人が考え、当事者意識と危機感を持って日々行動していくことが大事だと思いました。

(30代・女性・新潟市在住)

エネルギーについて今まで全く知らずに生活していたことを実感しました。今後は意識して自分から情報を見つけていきたいです。

(40代・女性・三条市在住)

アンケートに答えてQUOカードを当てよう!

東北エネルギー懇談会のホームページにアクセスし、簡単なアンケートに答えると抽選で10人にQUOカード(3,000円分)がプレゼントされる。ぜひ右のQRからアクセスを。締め切り:12/16(木)



東北エネルギー懇談会

〒951-8501 宮城県仙台市青葉区中央二丁目8-13 大和証券仙台ビル10階
☎022(267)0021
新潟事務所
〒951-8501 新潟市中央区東大通2-1-20 ステーションプラザ新潟ビル202号室
☎025(256)8473
<https://www.t-enecon.com/>